

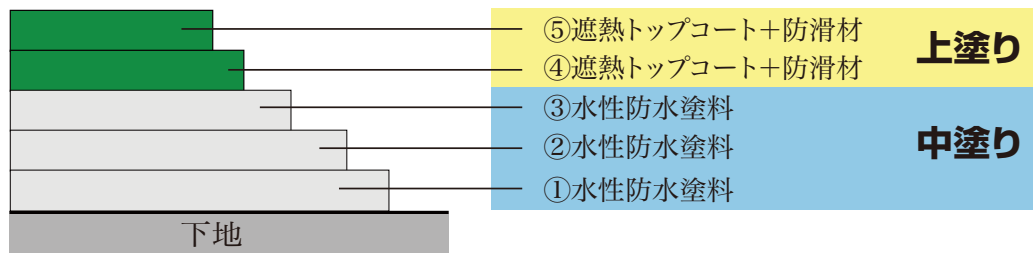
# 下地の種類: **合成ゴムシート防水**の場合

工程	塗料名	希釈	塗布量	塗布間隔 (23℃)
下地処理	下地処理	—	—	—
①中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup>	1時間
②中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35~0.45kg/m <sup>2</sup>	2時間
③中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35~0.45kg/m <sup>2</sup>	2時間
④上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート+防滑材2%	無希釈	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup> 0.003~0.004kg/m <sup>2</sup>	2時間
⑤上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート+防滑材2%	無希釈	0.15~0.2kg/m <sup>2</sup> 0.003~0.004kg/m <sup>2</sup>	—



下地の種類毎に施工方法・使用する材料・仕様が異なります。下地に応じた仕様で施工を行ってください。

## 工程



## 使用する材料



## 施工上のポイント

- 〈塗装前の注意〉…… ・ゴムシートに異常(大きなクラック・割れ・はがれ・ふくれ)がある場合は塗装は行わず防水専門業者にご相談ください。シルバーペイント(アルミニウムペイント)の旧塗膜が残っている場合は、旧塗膜がしっかりと付着していることを確認の上塗装してください。
- 〈下地処理〉…… ・表層の劣化部分をサンディングまたはデッキブラシを用いた水洗いなどで除去してください。  
 ・小さなクラックは、シーリング材で埋めてください。  
 ・シーリング材は、速乾一液ウレタンシーリングのノンブリードタイプを使用してください。
- 〈中塗りの注意〉…… 1回目はあまり厚く付ける必要はありません。(図1)  
 2回目・3回目は波模様が出来る位に厚く塗装します。(図2)



**雨水が浸入したり、漏水がある場合は塗装を行わず、防水専門業者にご相談ください**